

愛郷  
無限

土屋館  
どや  
だて 通信

発行者：大曲・花火通り商店街  
文責：辻

お問い合わせ：080-1265-7035  
tuck-t@akita-tsujiya.jp

2013年11月30日号 NO.435

写真提供：大崎市

## Subject：ゆりあげ港朝市グランドオープン！

震災以降、応援と交流を続けてきた宮城県名取市の【ゆりあげ港朝市】がいよいよ明日グランドオープンすることになり、明日大々的にオープン記念イベントを開催します。震災以前から元々あった場所へ本年春にまずは共用棟と一部店舗の建物を完成させ営業を続けてきましたが、今回は他店舗スペースも完成、さらにその場で海鮮丼などを食べられる共用飲食コーナーなども新設してのグランドオープンです。

震災より2年半。地元復興計画方針、住民の移住、補償を巡って行政と住民、民間団体が厳しく対峙し、今もって全体構想が固まらずにいる同地区であり、その厳しいやり取りを含んだ様子はNHK特集をはじめ様々なメディアで報じられてきました。

その中で、元々あった場所に朝市の施設を新たに作り直すことには組合員の中でも地元でも賛否両論でしたが、皆さんご存じのゆりあげ港朝市組合・桜井理事長や、組合の皆さん、太田県議会議員とその仲間が、早々と「戻るんだ！」との方針を決定し、独自に懸命に復興策に取り組んで来ました。これまでの二年半はとても長かったはずですが、

周辺には戻っている住民・会社はほとんど無く、今でも整地され何も無い土地が広がり、一部は311当時そのままの建物が残っています。その中に彼らは本当に素晴らしい施設を復活させたのです。今後、地区全体の復興がどの様な方向に進むのかは全く分かりませんが、この朝市は旧住民の矜持となるだけでなく、復興の象徴となるはずですが、

私たちの土屋館わいわい広場でも2012年1～3月&9月、2013年1～3月、9月と「出張ゆりあげ港朝市」を開催し応援を続けてきました。

そんな彼らの想いを全てつぎ込んだ朝市がいよいよ明日グランドオープンを迎えるのです。フードプロあきたのメンバーも盛り上げ応援のために応援出展します。もちろん我々も、大曲の納豆汁旨め研メンバーと花火通り商店街の有志合わせた8名が、大曲納豆汁や当地の産品を持参して応援に駆け付けます。

【記念イベント 12月1日（日）朝6時～昼13時まで】

仙台近郊に縁者のいる方、ぜひ会場に足を運んでいただけるようにお伝えください。そして当地から応援に行きたい方、朝が早いのですが、ぜひ現地に足を運びいただき、彼らの二年半にわたる苦しみと努力を想いながらお買い物をしていただければ幸甚です。

◆大曲での出張ゆりあげ港朝市はこれからも開催し続けます！

- |           |           |                   |
|-----------|-----------|-------------------|
| 12月28日（土） | 土屋館わいわい広場 | （少量の海産物を送ってもらい販売） |
| 1月25日（土）  | 〃         | （大々的にやります）        |
| 2月27日（土）  | 〃         | （大々的にやります）        |
| 3月22日（土）  | 〃         | （大々的にやります）        |